

リ・ボーン

男と女・共にめざそう明日のうしく
男女共同参画をめざして

市市民活動課男女共同参画推進室 ☎内線1631

*「リ・ボーン」という名称は、「再生」という意味があります。「男と女が人間としての尊厳を大切に、共に生まれ変わる力を持つこと」また、「人の心を結ぶきずなは優しいリボンのようでありたい」との願いが込められています。

うしく男・女フォーラム2011

小さな「つながり」を大きな「ひろがり」へ

日時 2月19日(土)午後0時30分～4時(正午開場)

場所 牛久運動公園体育館メインアリーナ

※上履きを持参願います。

入場
無料

託児あり
(要予約)

プログラム

◆オープニングアトラクション(午後0時30分～)

牛久市民吹奏楽団の演奏

◆市民によるパネルディスカッション(午後1時15分～)

<テーマ>「生きていく智恵と力を伝えよう～自立と共生を求めて～」

◎コーディネーター 長谷川幸介氏(茨城大学准教授)

◎パネリスト 長田佳世氏(つくばセントラル病院産婦人科医師)

鷲野 薫氏(茨城農芸学院院長)

安部亜紀氏(農業)

高橋茂樹氏(元朝日新聞記者)

※パネリストは当日変更になる場合もあります。

◆池田香代子さん講演会(午後2時30分～)

<演題>「世界がもし100人の村だったら…」

展示コーナー

牛久市男女共同参画ネットワークの活動



講師 池田香代子さん

(ドイツ文学翻訳家 / 口承文芸研究家)
1948年東京生まれ。911とアフガン報復攻撃を受けて出版した『世界がもし100人の村だったら』がベストセラーになり、その印税で「100人村基金」を立ち上げる。

世界がもし

100人

の村だったら…

主催 うしく男・女フォーラム2011実行委員会、牛久市、牛久市男女共同参画推進室

協力 牛久市男女共同参画ネットワーク 後援 牛久市教育委員会

申し込み・問い合わせ

市市民活動課男女共同参画推進室 ☎内線1631 FAX873-2512E メール shimin@city.ushiku.ibaraki.jp